5人でじゃんけんをする.一度じゃんけんで負けた人は,その時点でじゃんけんから抜ける.残りが1人になるまでじゃんけんを繰り返す.ただし,あいこの場合も1回のじゃんけんを行ったと数える.

- (1) 1回目終了時点でちょうど4人が残っている確率を求めよ.
- (2) 2 回目終了時点でちょうど 4 人が残っている確率を求めよ.

(23 青森公立大 4)

## 【答】

- (1)  $\frac{5}{81}$
- (2)  $\frac{50}{729}$

## 【解答】

(1) 5人でじゃんけんをするとき,手の出し方は

あり、これらは同様に確からしい.

1回目終了時点でちょうど4人が残っている確率はどの4人がどの手で勝つかと考えると

$$\frac{{}_{5}C_{4} \cdot {}_{3}C_{1}}{{}_{3}^{5}} = \frac{5 \cdot {}_{3}}{{}_{3}^{5}} = \frac{5}{81} \cdots (答)$$

である.

- (2) 2回目終了時点でちょうど4人が残っているのは
  - (i) 1回目で5人残り、2回目で4人が残る
  - (ii) 1回目で4人残り,2回目も4人が残る

のいずれかであり、これらは排反である.

(i) 1回目のじゃんけんで勝者が決まるのは2種類の手が出るときである.この確率は2種類の手を決めて,5人が同じ手を出す場合を除けばよい.2回目のじゃんけんで5人から4人が残る確率は(1)で計算済みであるから

$$\left\{1 - \frac{{}_{3}C_{2}(2^{5} - 2)}{3^{5}}\right\} \cdot \frac{5}{81} = \left(1 - \frac{3 \cdot 30}{3^{5}}\right) \cdot \frac{5}{81} = \left(1 - \frac{10}{27}\right) \cdot \frac{5}{81} = \frac{17}{27} \cdot \frac{5}{81}$$

である.

● 1回目で5人残るのは、5人とも同じ手を出す場合の3通りと、5人が3種類の手を 出す場合がある.後者は、5人のうちの3人が重複する手を出す場合と、2人ずつの 2組が別の重複する手を出す場合があるから

$$\frac{3 + {}_{5}C_{3} \cdot 3! + \frac{{}_{5}C_{2} \cdot {}_{3}C_{2}}{2} \cdot 3!}{3^{5}} = \frac{3 + 10 \cdot 6 + 5 \cdot 3 \cdot 6}{3^{5}} = \frac{51}{3^{4}} = \frac{17}{27}$$

である

 ◆ 余事象は「1人だけ勝つ」または「2人だけ勝つ」または「3人だけ勝つ」または「4 人勝つ」のいずれかである。だれがどの手で勝つかと考えると

$$\frac{{}_{5}C_{1} \cdot 3}{3^{5}} + \frac{{}_{5}C_{2} \cdot 3}{3^{5}} + \frac{{}_{5}C_{3} \cdot 3}{3^{5}} + \frac{{}_{5}C_{4} \cdot 3}{3^{5}} = \frac{5 + 10 + 10 + 5}{3^{4}} = \frac{10}{27}$$

であり、1回目で5人残る確率は

$$1 - \frac{10}{27} = \frac{17}{27}$$

である.

(ii) 2回目の4人でのあいこも(i)と同じく考えると

$$\frac{5}{81} \cdot \left\{ 1 - \frac{{}_{3}C_{2}(2^{4} - 2)}{3^{4}} \right\} = \frac{5}{81} \cdot \left( 1 - \frac{14}{27} \right) = \frac{5}{81} \cdot \frac{13}{27}$$

● 2回目で4人残る確率は、4人が同じ手を出す場合の3通りと、4人が3種類の手を出す場合を考えればよい、後者は5人のうちの2人が重複する手を出す場合であるから

$$\frac{3 + {}_{4}C_{2} \cdot 3!}{3^{4}} = \frac{3 + 6 \cdot 6}{3^{4}} = \frac{13}{27}$$

• 余事象は「1 人だけ勝つ」または「2 人だけ勝つ」または「3 人勝つ」のいずれかである。だれがどの手で勝つかと考えると

$$\frac{4C_1 \cdot 3}{3^4} + \frac{4C_2 \cdot 3}{3^4} + \frac{4C_3 \cdot 3}{3^4} = \frac{4+6+4}{3^3} = \frac{14}{27}$$

であり、2回目で4人残る確率は

$$1 - \frac{14}{27} = \frac{13}{27}$$

である.

以上, (i), (ii) より, 2回目終了時点でちょうど 4人が残っている確率は

$$\frac{17}{27} \cdot \frac{5}{81} + \frac{5}{81} \cdot \frac{13}{27} = \frac{5(17+13)}{27 \cdot 81} = \frac{\mathbf{50}}{\mathbf{729}} \qquad \cdots$$

である.